

レザークラフト初心者でも  
使いやすい型紙を



レザークラフト型紙シリーズ014

手持ちもできるショルダーバッグ

Written by ShiAN

## 注意事項

この文書の著作権は、革工房 ShiAN に帰属します。この文書に掲載されている内容は、革工房 ShiAN の許可なく改ざん・販売・配布又はそれに相当する行為を行うこと禁じます。

## 印刷に関して

印刷をする際は拡大縮小をせずに原寸大で印刷してください。

各型紙にはサイズを確かめるための 5 mm の正方形が記載されています。

印刷した型紙の正方形が 5 mm の正方形になっているか計測して、

サイズの確認をしてからご利用ください。

## 革工房 ShiAN

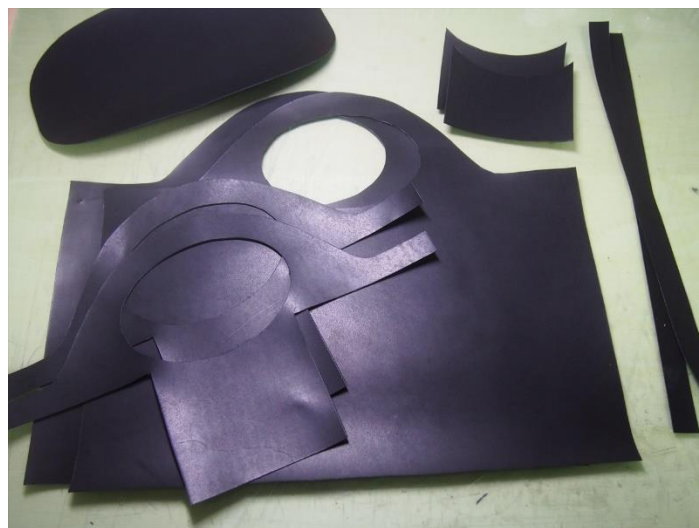
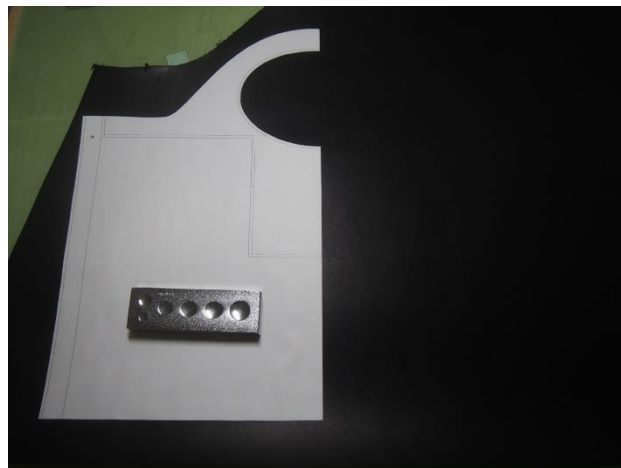
### 014\_手持ちもできるショルダーバッグ

この説明文はあくまでも型紙のおまけです。

革工房 ShiAN で手持ちもできるショルダーバッグを作る際の、制作工程を書かせていただきます。参考程度にご覧ください。(コバや床面の処理に関しては記載しておりません)

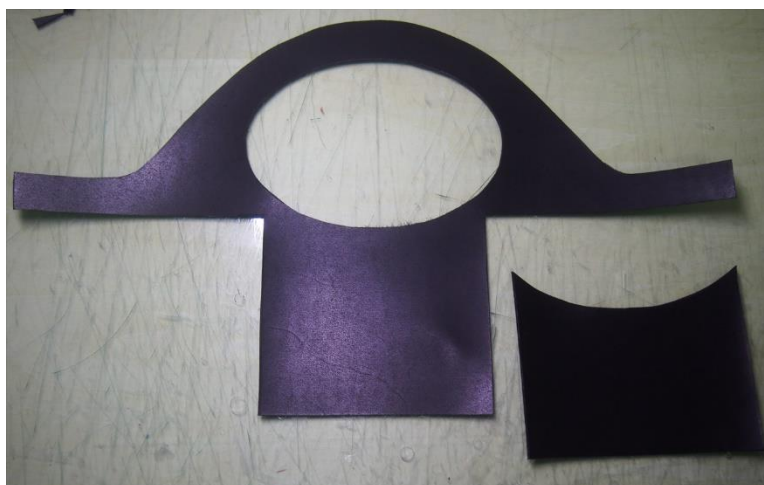
#### ① 革を切り取る (型紙通りに革を切り取ります)

本体パーツの型紙は A3 サイズの用紙にもおさまらない大きさのため、型紙は半分だけの形で作ります。以下の写真のような感じです。半分にけがいたら、型紙を反転させて、残りをけがきます。



② ポケットを縫い付ける

持ち手パーツにポケットパーツを縫い付けます。



ゴムのりでポケットパーツを仮留めして、縫っていきます。



これを2セット作ります。

### ③ 本体パーツと持ち手パーツの縫い付け

本体パーツと持ち手パーツを縫い付けます。



まずは、ゴムのりで仮留めします。仮留めする部分は縫う部分だけで大丈夫です（ポケットの部分は仮留め不要です）



そして縫います。これも2セット作ります。

持ち手の部分は手に触れる部分ですので、滑らかな肌触りになるように、ヘリ落としとコバ磨きをしっかりとやっておくといいです。





#### ④ 本体パーツマチの縫い合わせ

本体パーツのマチを縫い合わせていきます。

まずはマチ部分をゴムのりで仮留めします。

マチは端から 2cm 重ねます。

オールレザーの鞆なので、軽さを重視するために厚さ 1 mm の革を使っていますが、マチ部分は強度が必要なので、2cm 重ねて強度を確保しています。



仮留めしたら、縫っていくのですが、このまま縫ってしまうと、

反対サイドの穴開け作業が少し大変になります。(できなくはないですが)

そのため、一通り穴開け作業が完了したら、ゴムのりで仮留めした部分を一度はがします。

そして、反対サイドのマチをゴムのりで仮留めして穴あけを先にしておきます。

両サイドのマチの穴開けが完了したら、縫っていきます。

両サイドを縫い終わると筒状の本体が完成します。



#### ⑤ 底パーツの作成

底パーツと上げ底パーツを縫い合わせていきます。

ここでは、同じ数の縫い穴を事前に開けておき、ゴムのりでの仮留めはせずに縫っています。

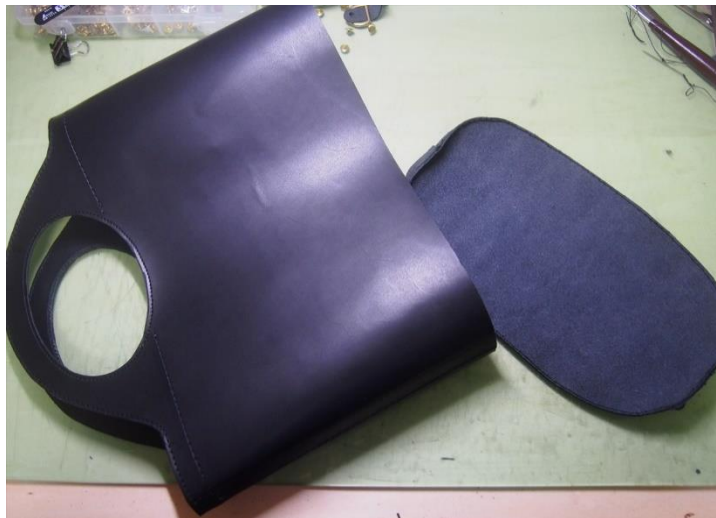


以下の写真のように銀面どうしが向かい合うように縫っていきます。この時点では形がグニャグニャですが、最終的にはきれいな形になるので大丈夫です。(2つの上げ底パーツが接するところは、重ならないようにします。)



⑥ 底パーツと本体の縫い合わせ

底パーツと本体を縫い合わせていきます。



まずは、底パーツと本体をゴムのりで仮留めします。

その後、縫い穴を開けて縫っていきます。ぐるっと1周縫います。この時点で、ほぼ形ができてきます。





#### ⑦ 肩紐用パーツの取付

本体パーツに肩紐用パーツを取り付けていきます。



カシメと D カンを使用して取り付けます。当店では真鍮のカシメと D カンを使用しています。

使用しているカシメと D カンの詳細は以下のリンクからご確認ください。

(楽天ショップのリンクです。) [カシメ](#)、[D カン\(18 mmのものです\)](#)

(Amazon のリンクです。) [カシメ](#)、D カンはアマゾンには該当品がありませんでした。



#### ⑧ 肩紐について

肩紐に関しては特に型紙は用意しておりません。肩紐は使用する方の個人差によって違いが出てきますので、好きな長さで作っていただければと思います。

参考までに、商品写真の肩紐の幅は 1.2cm になっています。

厚さは 2 mm の革を使用しています。

長さ調整にはギボシを使ったシンプルな作りの肩紐です。

## 参考情報：この作品で使用する道具

### 穴あけ

[菱錐](#) or [菱目打ち](#) （楽天のリンクです。）

[菱錐](#) or [菱目打ち](#) （Amazon のリンクです。）

### 革を切る

別たち

商品リンク：[Amazon](#) [楽天](#)

### 接着

ゴムのり

商品リンク：[Amazon](#) [楽天](#)

### カシメ取付

オールマイティプレート

商品リンク：[Amazon](#) [楽天](#)

カシメ打ち棒（9 mm）

商品リンク：[Amazon](#) [楽天](#)

穴あけポンチ 3mm

商品リンク：[Amazon](#) [楽天](#)

### コバ仕上げ

へり落とし（プロがオススメです。安いものは使いにくいです。）

商品リンク：[Amazon](#) [楽天](#)

コバ磨き

商品リンク：[Amazon](#) [楽天](#)

トコノール（無色）

商品リンク：[Amazon](#) [楽天](#)

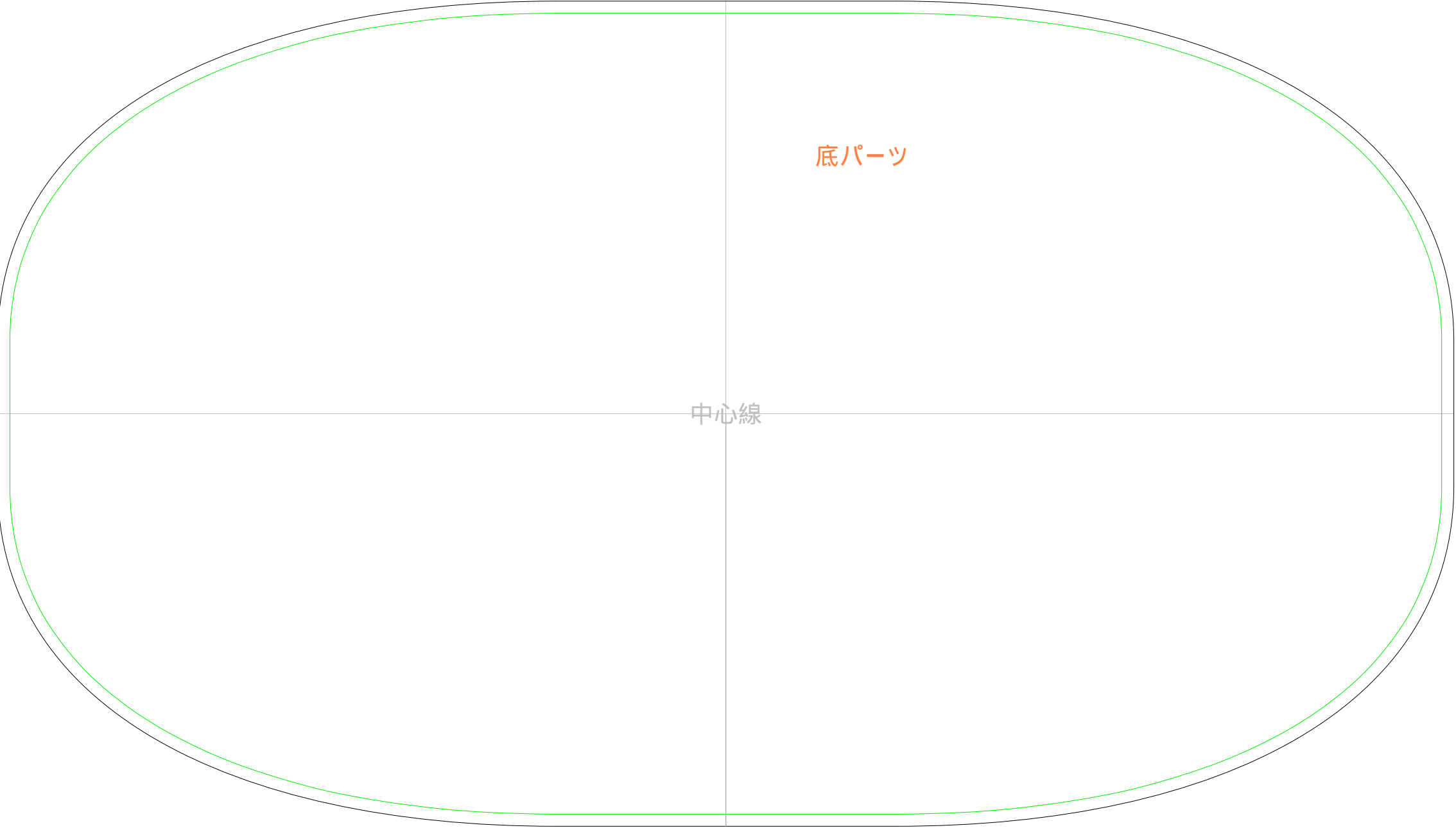
---











用紙サイズ: A3  
推奨厚さ1mm

大きさ基準四角形  
(5mm正方形)



緑色の線が縫い線になります

上げ底パーツ×2

用紙サイズ: A3

推奨厚さ1mm

大きさ基準四角形  
(5mm正方形)

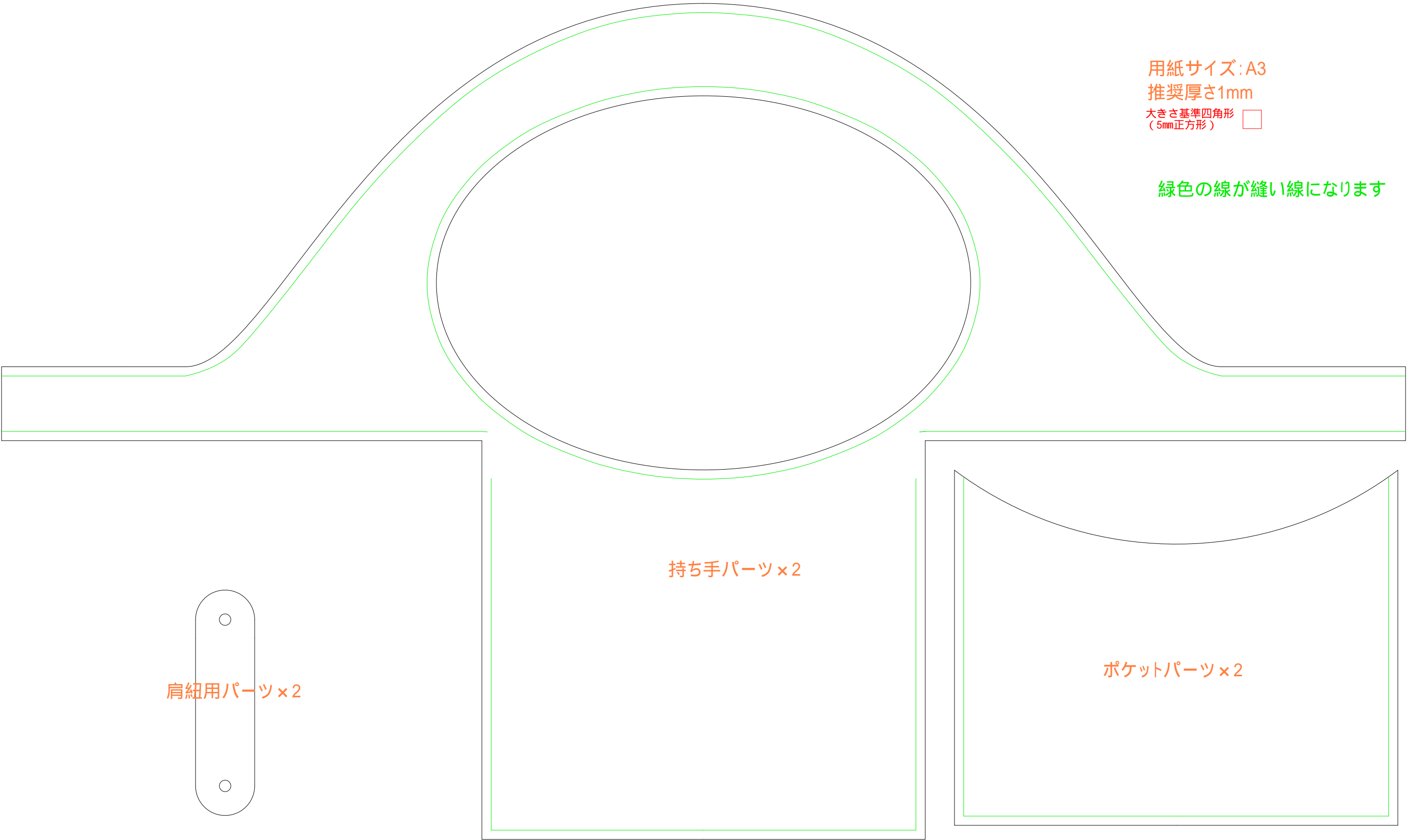


緑色の線が縫い線になります

持ち手パーツ×2

ポケットパーツ×2

肩紐用パーツ×2



用紙サイズ:A3  
推奨厚さ1mm

大きさ基準四角形  
(5mm正方形)



緑色の線が縫い線になります

本体パーツ×2

本体パーツは大きいため  
半分だけを型紙として作ります。  
革に型どりする際は、半分ずつ型どりしていきます。

